



～ 岩手県芸術文化協会プレ創立50周年記念舞台公演 ～



第77回 岩手芸術祭総合フェスティバル

日時：令和6年 10月5日 (土) 開場 12:35 (予定) 開演 13:00 (予定)

入場無料

会場：トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館) 大ホール



佐比内金山太鼓
金田尚子舞踊研究所
photo: momoko shimotai



バレエダンサー 太田倫功 (第74回舞台公演映像出演)



二代目井上成美 (黒澤博幸)・津軽三味線黒澤会



岩手県邦舞協会 (第74回舞台公演)



陸中弁天虎舞



岩崎鬼剣舞 (第68回舞台公演)

テーマ【継承・創造・平和 - 祝って、いわて】 ～もう一度観たい あの舞台～

※出演者・出演順・開催内容は変更になる場合があります。

- 合唱
＜ICAスペシャルメールクワイア2024/岩手県合唱連盟＞
- 金山太鼓・ダンス
＜佐比内金山太鼓保存会・金田尚子舞踊研究所＞
- 津軽三味線「独奏・オリジナル曲合奏」
＜二代目井上成美 (黒澤博幸)・津軽三味線黒澤会＞
- 創作詩・弦楽カルテット・ダンス・現代美術の
コラボレーション
＜岩手県詩人クラブ・岩手県弦楽研究会・新☆男塾ダンス
パフォーマー石田智哉・岩手芸術祭美術展現代美術部門＞
- 日本舞踊「岩手風物詩」＜岩手県邦舞協会＞
- 式典「感謝のセレモニー」
＜伴奏：盛岡市民マンドリンクラブ＞

- 書道パフォーマンス&ジャズピアノ
＜盛岡商業高等学校書道部/ジャズピアニスト鈴木牧子＞
- サクソフォーン演奏
＜大村光介/宮古市の高校生＞
- ユネスコ無形文化遺産登録「岩崎鬼剣舞」
＜岩崎鬼剣舞保存会 (北上市)＞
- 郷土芸能「虎舞」＜陸中弁天虎舞 (大槌町)＞
- バトントワリング＜Zealバトントワラーズ＞
- バレエ (映像出演)
＜太田倫功/宮古市出身バレエダンサー＞
- フィナーレ合唱
＜ICAスペシャルメールクワイア2024/岩手県合唱連盟
・出演者＞



サクソフォーン
大村光介

第26回 Jr.サクソフォーン
コンクール中学生部門
金賞グランプリ受賞

QRコードからアクセスすると、公演のライブ配信をスマートフォン等でご覧になれます。



主催：岩手県

お問合せ：一般社団法人岩手県芸術文化協会

TEL・FAX 019-626-1202 〒020-0023 盛岡市内丸13-1県民会館内

舞台公演(フェスティバル)の演目

※出演者・出演順・開催内容は変更になる場合があります。

● 合唱 <ICAスペシャルメールクワイア2024/岩手県合唱連盟>

ICA (Iwate Choral Association岩手県合唱連盟)に加盟する合唱団から、合唱を愛する男性たちが集い、岩手芸術祭総合フェスティバルのために結成した男声合唱団です。男声ならではの力強い歌声で、「岩手県民の歌」を合唱します。



岩手県合唱連盟 男声合唱団ICAスペシャルメールクワイア2024

● 金山太鼓・モダンダンス

<佐比内金山太鼓保存会・金田尚子舞踊研究所/岩手県洋舞協会>

平成29年の第70回岩手芸術祭フェスティバルで公演した演目で、好評により再演する演目。金山太鼓の勇壮な演舞と金田尚子舞踊研究所のモダンダンスのコラボレーション。

● 津軽三味線「独奏・オリジナル曲合奏」 <二代目井上成美(黒澤博幸)・津軽三味線黒澤会>

二代目井上成美(黒澤博幸)が会主。会主黒澤博幸は、2002年～2004年津軽三味線全日本金木大会で史上初の三連覇「仁太坊賞」を受賞。津軽三味線黒澤会は、2024津軽三味線日本一決定戦合奏ねぶたの部準優勝。総勢13名によるオリジナル曲合奏の迫力ある演奏を披露します。



岩手県弦楽研究会

● 創作詩・弦楽カルテット・ダンス・現代美術のコラボレーション

<岩手県詩人クラブ・岩手県弦楽研究会・ダンスパフォーマー石田智哉・岩手芸術祭美術展現代美術部門>

平成18年の第59回岩手芸術祭のフェスティバルの公演の演目をもとに、詩人クラブ創作の詩の朗読、弦楽カルテットの演奏、新☆男塾所属のダンスパフォーマーのダンス、岩手芸術祭現代美術部門の作品の映像による4つのジャンルの演目をつないだコラボレーションを披露します。



盛岡市民マンドリンクラブ



石田智哉

● 日本舞踊「岩手風物詩」 <岩手県邦舞協会>

令和3年の第74回岩手芸術祭のフェスティバルの再演。岩手山の裾野の春を待ちわび、次々と咲く花々、やがて、チャグチャグ馬つが鈴を鳴らし通る様子。そして掛け声と共に競い合うわんこそば。岩手の風物を情緒ゆたかに舞踏化したものを披露します。

● 式典「感謝のセレモニー」 <伴奏：盛岡市民マンドリンクラブ>

岩手芸術祭功労者と芸術祭テーマ優秀賞者を表彰する感謝のセレモニー。式典伴奏は、盛岡市民マンドリンクラブ。若手メンバー5人によるアンサンブルでポピュラー曲を披露します。

● 書道パフォーマンス&ジャズピアノ <盛岡商業高等学校書道部・ジャズピアニスト 鈴木牧子>

平成30年の第71回岩手芸術祭フェスティバルの再演。今回の書道パフォーマンスは盛岡商業高等学校書道部です。同校書道部は県内外の書道展で優秀な成績を挙げています。ジャズピアニスト鈴木牧子さんは、盛岡市在住。1996～98年、自身が率いるカルテットで横浜ジャズプロムナードその他のコンテストで優秀賞3度受賞。2016～2023に三枚のアルバム発表。新宿ピットインなどでリリースツアーを行う。キャラホールジャズ鑑賞講座講師。岩手県ピアノ音楽協会会員。



鈴木牧子

● サクソフォーン演奏 <大村光介>

岩手県立宮古高等学校1年生。2023年第24回大阪国際音楽コンクール管楽器部門Age-J入選。2024年1月第26回Jr.サクソフォーンコンクール中学生部門で見事金賞グランプリを受賞。

● ユネスコ無形文化遺産登録「岩崎鬼剣舞」 <岩崎鬼剣舞保存会>

ユネスコ無形文化遺産登録。北上和賀地方に伝わる鬼剣舞の源流。演目は「一番庭」「一番庭の狂い」「刀剣舞」「八人加護」などがあります。今回の演目は「刀剣舞」で、鬼剣舞の源流の奥深い妙技を披露します。



盛岡商業高等学校書道部

● 郷土芸能「虎舞」 <陸中弁天虎舞>

「赤浜虎舞」が前身。その後、大槌湾の蓬莱島(ひょっこりひょうたんじま)に祭られる弁天神社に、吉里吉里善兵衛ゆかりの品が納められたことを契機に「陸中弁天虎舞」と改称。東日本大震災で仲間が犠牲になり道具も流出しましたが、支援を受けて活動を継続し、今年創立50周年の節目を迎えました。

● バトントワリング <Zealバトントワラーズ>

平成28年の第69回岩手芸術祭のフェスティバルの再演。幼児から高校生まで約60名で活動しています。今年3月の全国大会で小学生が東北初の個人6位入賞、昨年8月の世界大会では銅メダルを獲得。

● バレエ(映像出演) <太田倫功>

宮古市出身のバレエダンサー。令和3年の第74回岩手芸術祭フェスティバルで映像出演。今夏のパリオリンピック開会式に出演。現在、フランス国立ボルドーオペラ座バレエ団の最高位エトワールとして活躍中。過去のダンス映像とともに、パリオリンピック開会式出演の感想などフランスからのメッセージを戴きます。



Zealバトントワラーズ

● フィナーレ合唱 <ICAスペシャルメールクワイア2024/岩手県合唱連盟・出演者>

岩手県合唱連盟のICAスペシャルメールクワイア2024がフィナーレ曲として、「斎太郎節」と「岩手県民の歌」を披露。「岩手県民の歌」は出演者と会場の皆様一緒に歌います。



QRコードからアクセスすると、10/5フェスティバル舞台公演のライブ配信をスマートフォン等でご覧いただけます。

芸術体験フェスタ in 釜石・大槌 <入場無料>

【開催日時】令和7年1月17日(金)～19日(日) 【開催会場】釜石市民ホールTETTO

- 舞台公演 令和7年1月18日(土)13時～(予定)
- 芸術体験イベント 令和7年1月19日(日)10時～16時(予定)
- 巡回美術展 令和7年1月17日(金)～19日(日)10時～16時(予定)